

学生の海外派遣「名古屋経済大学2019年度海外留学プログラム」

1. 海外留学プログラムの趣旨

- 本学では、将来ビジョンの一つに「地域に密着したグローバル人材の養成」を掲げています。
- 海外留学プログラムは、「グローバル人材の養成」のために必要な海外経験を提供する重要なプログラムとして、拡充してきました。
- 2019年度には、3カ国(カナダ、マレーシア、中国)4つの海外留学プログラムを提供しました(ベトナムでの留学プログラムは新型コロナウイルス感染拡大により渡航前に派遣中止となりました)。

2. 海外留学プログラム内容(2019年度)

(1)カナダ多文化共生研修(夏季)

- SIMON FRASER UNIVERISTY (サイモン・フレーザー大学)は、カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州の州立総合大学で、経営学・法学・環境学などの分野で著名な名門大学です。

(2019年度結果)

- 2019年度は、8月に開講される4週間プログラムの English Language and Culture Program(ELC)に参加し、英語研修、カナダ文化・社会について学ぶとともに、現地家庭でのホームステイを体験しました。
- 派遣学生が各自の問題関心に応じた研究課題を設定し、現地での調査を行い、帰国後に報告会で発表しました。
- 本学で定める一定の条件に基づいて、派遣学生は本学から奨学金を受けました。

(2)カナダ短期語学研修(春季)

- International Language Academy of CANADA (ILAC、バンクーバー市)、および International Language School of Canada (ILSC、バンクーバー市、トロント市、モントリオール市)は、カナダで最も評価の高い語学学校で、世界70ヶ国以上から学生の集まる多国籍な学校です。
- クラスのレベルが細分化されており、また多くの選択科目から興味のある科目を選択できるなど、初心者から上級者まで個々のニーズやレベルに合わせたレッスンを受けることができます。

(2019年度結果)

- 2019年度は2月から3月にかけて短期留学(2週間、3週間、4週間それぞれ)を実施しました。
- 本学で定める一定の条件に基づいて、派遣学生は本学から奨学金を受けました。

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

- アジア太平洋技術革新大学(APU)の附属語学教育機関であるアジア太平洋語学センター(Asia Pacific Language Centre)での英語集中プログラム(IEP)です。
- リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング、個別会話など計102時間で英語を集中的に学ぶプログラムで、受講者の英語力に応じて7段階のレベルに分けられたクラスで少人数による授業に参加します。また希望者は、通常授業とは別に開講される IELTS 受験に向けたワークショップ(16時間)に参加

することができます。

(2019年度結果)

- 2019年度は3月に短期留学を実施しましたが、新型コロナウイルスの影響により2週間で中止となったため、51時間の英語学習を行いました。
- 本学で定める一定の条件に基づいて、派遣学生は本学から奨学金を受けました。

(4)ベトナム経済・社会研修(春季)

- 2月から3月にかけての10日間、ベトナム(ハノイ市及びホーチミン市)を訪問し、経済成長で活気あふれるベトナムの社会を実感します。
- 協定大学であるハノイ大学及びホーチミン市法科大学での学生交流、ベトナム社会の体験、日系企業の見学などを行います。
- 成績など国や本学が定める一定の条件を満たせば、日本学生支援機構と本学からの助成金を受けることができます。

(2019年度結果)

- 2019年度は2月に短期留学を実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止となったため、事前研修のみを実施しました。

(5)中国政法大学(交換留学)

- 2月から7月の6ヶ月、あるいは9月から2月まで6ヶ月、中国の名門大学である中国政法大学(北京市)に交換留学します。
- 正規課程コース(学部の授業履修)、あるいは語学コース(入門からあり)を選択します。
- 授業料は不要で、大学の寮費・生活費・航空運賃が自己負担となります。
- 中国政法大学で取得した単位は、「比較法学特論」「比較経済学特論」「比較経営学特論」「外国事情」「海外語学研修」への読み替えを行い、卒業単位に算入されます。

(2019年度結果)

- 2019年度は前期(2月から7月にかけて)、後期(9月から2月にかけて)で実施しました。

3. 海外留学プログラム(趣旨等)の説明会(2019年度)

日時	内容	講師及び協力学生
10月12日 ^{注1)}	中国政法大学に関する説明会	ISS 職員 ^{注2)}
4月12日	中国政法大学及びカナダ多文化共生研修に関する説明会	中村(真)、ISS 職員
4月17日	中国政法大学及びカナダ多文化共生研修に関する説明会	中村(真)、ISS 職員
7月10日	ベトナム経済・社会研修に関する説明会	金村、ISS 職員
7月12日	ベトナム経済・社会研修に関する説明会	金村、ISS 職員
9月27日	ベトナム経済・社会研修に関する説明会	金村、ISS 職員、派遣学生(2018)

10月2日	ベトナム経済・社会研修に関する説明会	金村、ISS 職員
10月11日	カナダ及びマレーシア短期語学研修に関する説明会	中村(真)、ISS 職員
10月16日	カナダ及びマレーシア短期語学研修に関する説明会	中村(真)、ISS 職員

注1)2018年度内実施 注2)国際交流室職員(以下、ISS 職員)

4. 海外留学プログラムの参加者数(2019年度)

(1)カナダ多文化共生研修(夏季)

全体数	日本人学生数	外国人学生数 ^{注3)}	外国人留学生数 ^{注4)}
10	10	0	0

注3)外国人学生とは、「留学」の在留資格以外の学生を指します(以下、同様)。

注4)外国人留学生とは、「留学」の在留資格の学生を指します(以下、同様)。

(2)カナダ短期語学研修(春季)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
6	5	0	1

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
1	1	0	0

(4)ベトナム経済・社会研修(春季)^{注5)}

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
9	9	0	0

注5)新型コロナウイルス感染拡大の影響で渡航前に派遣中止となりました。

(5)中国政法大学(交換留学)

・前期(2019年2月から7月)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
2	0	1	1

・後期(2019年9月から2020年2月)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
3	2	0	1

5. 海外留学プログラムの事前・事後研修(2019年度)

(1)カナダ多文化共生研修(夏季)

日時	項目	講師及び協力学生
6月19日	(1)カナダ入門、(2)今後の予定について(3)授業料・航空運賃の支払いについて	中村(真)
7月10日	昨年度派遣者からの助言	派遣学生(2018)
7月12日	昨年度派遣者からの助言	派遣学生(2018)
7月17日	海外留学での英語の勉強方法	近藤(利)、下川
7月19日	昨年度派遣者からの助言	派遣学生(2018)
7月26日	バンクーバーについて	中村(昭)
7月30日	留学前最終確認	中村(真)
8月1日		
11月27日	帰国報告会	派遣学生(2019)
12月12日		

(2)カナダ短期語学研修(春季)

日時	項目	講師
12月2日	手続きの説明、航空券手配方法の説明等	中村(真)
12月3日		
12月11日	学費、参加費の説明	DEWO担当者
12月24日	海外留学での英語の勉強方法	近藤(利)、下川
	海外留学について	中村(昭)
1月15日	カナダの文化や生活について	中村(真)
2月3日	英語集中講座 (1、2時限:初級、3、4時限:中級)	British Council担当者
2月4日		
2月5日		
4月中旬	帰国報告会(予定)	派遣学生(2019)

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

日時	項目	講師及
12月2日	手続きの説明、航空券手配方法の説明等	中村(真)
12月3日		
12月16日	学費、参加費の説明	DEWO担当者
12月24日	海外留学での英語の勉強方法	近藤(利)、下川
	海外留学について	中村(昭)
1月17日	マレーシアの文化や生活について	宮島

2月 3日	英語集中講座 (1、2時限:初級、3、4時限:中級)	British Council担当者
2月 4日		
2月 5日		
4月中旬	帰国報告会(予定)	研修派遣学生(2019)

(4)ベトナム経済・社会研修(春季)

日 時	項目	講師
11月27日	アイスブレイク(名前を覚える)、準備To Doリスト説明、連絡手段構築(LINE、Facebook)、データ共有手段構築(Google Drive)、参考資料リスト説明、ベトナム語自主学習説明(Drops)、テーマ「ベトナム」(質問作り)	金村、ISS職員
12月 4日	企業見学班分け、オリエンテーション	金村、ISS職員
12月11日	企業見学候補先決定、アポイントメール作成	金村、ISS職員
12月18日	企業見学候補先からの返信メール状況確認、ホームステイオリエンテーション、研究テーマ発表	金村、ISS職員
12月19日	交流パーティー(インターナショナルウィーク)	金村、ISS職員
12月25日	アンゲーム、現地情報の共有、各学生による日本文化紹介の内容発表、現地での協力学生紹介	金村、ISS職員
12月26日		
1月 8日	研究テーマ発表、文化紹介	金村、ISS職員
1月22日	研修前最終確認、連絡手段再度確認	金村、ISS職員
2月 3日	派遣中止説明会	金村、ISS職員

(5)中国政法大学(交換留学)

・前期(2019年2月から7月)

日 時	項目	講師
12月18日	入学許可証手渡し、留学中の注意事項説明	ISS職員
※派遣学生2人のため、上記の他、随時相談に対応。		

・後期(2019年9月から2020年2月)

日 時	項目	講師及び協力学生
7月 9日	単位認定について	中村(真)、ISS職員
7月11日	留学中の危機管理について	金村、ISS職員
7月17日	入学手続きについて	ISS職員、派遣学生(2017)
7月18日	留学期間内の生活方面について	金村、ISS職員、派遣学生(2017)

6. 海外留学プログラムの成果報告(2019年度)

(1)カナダ多文化共生研修(夏季)

研修期間	2019年8月5日から9月1日(2日帰国)
研修内容	https://www.sfu.ca/elc/programs/full-time-immersion/courses.html
留学後の報告	報告会開催:11月27日5限、12月12日5限
成果等の公表	研修先の成績、修了証明書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会での審議に基づき、派遣学生のうち、9人に本学の「海外研修」の単位を、3人に「海外語学研修」の単位を認定しました。帰国報告会で各自の研究課題の調査結果を発表しました。

(2)カナダ短期語学研修(春季)

研修期間	2020年2月15日から3月19日(20日帰国) (派遣者は2、3、4週間から派遣期間を選択) (新型コロナウイルス感染拡大を受け、期間途中の帰国者あり)
研修内容	ILSC https://content.ilsc.com/pdf/brochures/brochure-global-language-schools.pdf ILAC https://www.ilac.com/program-summary/
留学後の報告	報告書提出 (新型コロナウイルス感染拡大により、来学しての報告会開催が困難なため)
成果等の公表	研修先の成績、修了証明書などをもとに、学内の教務委員会での審議に基づき、派遣学生のうち、1人に本学の「海外語学研修」の単位を認定しました。 留学経験者として、新規に留学を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力しています。

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

研修期間	2020年3月1日から3月19日(19日帰国) (新型コロナウイルス感染拡大を受け、期間途中の帰国者あり)
研修内容	http://www.apu.edu.my/our-courses/english-language-study/aplc-english-package-programmes
留学後の報告	報告書提出 (新型コロナウイルス感染拡大により、来学しての報告会開催が困難なため)
成果等の公表	研修先の成績、修了証明書、報告書をもとに、学内の教務委員会での審議に基づき、派遣学生1人に本学の「海外研修」「海外語学研修」の単位を認定しました。 留学経験者として、新規に留学を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力しています。

(4) ベトナム経済・社会研修プログラム(春季)

2020年2月10日から2月20日(21日帰国)を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により協定大学と協議のうえ、渡航前に派遣中止となりました。

(5) 中国政法大学(交換留学)

・前期(2019年2月から7月)

研修期間	2019年2月から7月
研修内容	正規課程コース(2名)→派遣学生の履修状況は別紙参照。
成果等の公表	派遣学生2人は、現地で履修した「労働法学」「国際経済学」などの専門科目3から7科目を取得しました。帰国後、学内の教務委員会での審議の結果、派遣学生2人に対し、本学の「比較経済学特論 I a」「比較法学特論 I a・II a」などの単位を認定しました。

・後期(2019年9月から2020年2月)

研修期間	2019年9月から2020年2月
研修内容	正規課程コース(1名)、語学コース(2名) →派遣学生の履修状況は別紙参照。
成果等の公表	派遣学生3人は、現地で履修した「労働法学」などの専門科目や外国人向けの「中国語入門・初級」などの中国語科目を中心に、現地で4から6科目を取得しました。帰国後、学内の教務委員会での審議の結果、派遣学生3人に対し、本学の「比較法学特論 I a・II a」「海外語学研修」などの単位を認定しました。

以上

中国政法大学(交換留学)前期(2019年2月から7月)派遣学生の主な履修状況

正規課程コース(1名:A氏)

曜日	時限	科目名※
月曜日	6,7,8時間目(13:30~16:00)	西洋経済思想史
火曜日	1,2時間目(8:00~9:35)	商法総論と会社法
	3,4,5時間目(9:45~12:10)	自然資源法
	6,7時間目(13:30~15:05)	憲法と政治
水曜日	1,2時間目(8:00~9:35)	商法総論と会社法
木曜日	6,7,8時間目(13:30~16:00)	国際法
	9,10,11時間目(16:05~18:35)	国際経済学
金曜日	3,4,5時間目(9:45~12:10)	人材資源開発と管理
	6,7,8時間目(13:30~16:00)	国際金融

※科目名は日本語表記にしたもの。

正規課程コース(1名:B氏)

曜日	時限	科目名※
火曜日	3,4,5時間目(9:45~12:10)	労働法学
	6,7,8時間目(13:30~16:00)	日本の政治と外交
水曜日	1,2時間目(8:00~9:35)	国際貿易法
	3,4,5時間目(9:45~12:10)	経済学
木曜日	6,7,8時間目(13:30~16:00)	国際法
	9,10,11時間目(16:05~18:35)	国際経済学
金曜日	3,4時間目(9:45~11:20)	会社法

※科目名は日本語表記にしたもの。

中国政法大学(交換留学)後期(2019年9月から2020年2月)派遣学生の主な履修状況

正規課程コース(1名:A氏)

曜日	時限	科目名※
水曜日	6,7時間目(13:30~15:05)	日本社会文化
木曜日	6,7時間目(13:30~15:05)	被害人学
	8,9時間目(15:15~16:50)	労働法
	10,11時間目(17:00~18:35)	中国画筆墨と技術基礎

※科目名は日本語表記にしたもの。

語学コース(2名:B氏、C氏同じ履修内容)

曜日	時限	科目名※
月曜日	午前(9:00~11:50)	中国語(聴力)
火曜日	午前(9:00~11:50)	中国語(コミュニケーション)
	午後(14:00~16:50)	中国語(コミュニケーション)
水曜日	午前(9:00~11:50)	中国語(総合)
	午後(14:00~16:50)	中国語(聴力)
木曜日	午前(9:00~11:50)	中国語(読解)

※科目名は日本語表記にしたもの。